



あゆっ子

学校教育目標「ふるさとを愛し 夢に向かい 共に学び 行動する子」 No.4

地域と一体になって取り組む「あゆっ米」作り

5/22に5・6年生を中心に種まきをした「あゆっ米」。ぐんぐん育ち、予定通り6/17（水）に田植えを行うことができました。心配されていた天候も、子供たちの思いが届いたのか、青空に恵まれ、子供たちは泥の汚れも気にせず、楽しんで活動しました。また、5・6年生が優しく丁寧に下級生に田植えの指導や手伝いをし、予定より早く田植えを終了することができました。よい伝統が今年もしっかりと受け継がれていました。

今年は保護者の方や青葉会の方だけでなく、地域の回覧板にも田植えボランティアの案内を出させていただき、子供たちと保護者、地域の輪がさらに広がりました。この後、すぐい作りや稲刈り、脱穀等、1年を通して地域の方とともにお米作りに取り組んでいきます。また、「米作り」に関連づけた教科の学習や、子供たちがやってみたいことを総合的な学習の中で取り組んでいく予定です。子供たちには作物を育てる楽しさとともに、自然の厳しさや苦労についても学んでもらいたいと考えています。また、「あゆっ米」の販売を今年は12月に計画しています。すべての活動を通して、「ふるさとを愛する心」を育てていきたいと思います。

今後とも、保護者、地域の皆様には「あゆっ子」の学びのサポートに御協力いただけたらとおもいます。



「自信をもって！」四小連合活動

6月に、各学年で四小（二俣小、上阿多古小、下阿多古小、熊小）による連合活動が行われました。1～4年生は、学年ごとに各学校でレクリエーションや昼食を、他の学校の子供たちと楽しみ、交流を深めました。1年生は初めての体験でしたが、活動後には感想発表で積極的に手を挙げ、自信をもって発表する姿が見られました。5年生は1泊2日で自然教室（三ケ日青年の家）を行い、四小の友達と協力してウォークラリーやダブルハルカヌーに挑戦しました。食事や部屋での生活でも、それぞれが係の役割に責任をもって取り組みました。6年生は1月に中学に向けた交流が予定されています。

いろいろな体験を通して自信をつけ、校内でも校外でも意欲的に活躍する「あゆっ子」をこれからも応援していきたいと思います。

